

エコプラザ西東京 むらさき協働キャンプ（仮称）について
～重点プロジェクト⑤ まちなかの自然に学ぶ～

⑤ まちなかの
自然に学ぶ



比較的多く市街地に残されている本市の自然環境を活用して、自然観察会などを開催し、地域の子供たちが地域の環境について学ぶ機会を提供し、地域についての関心を高めます。

また、以前は栽培されており、現在は見られなくなったムラサキソウなど、地域を代表する花卉の栽培と活用を通じて、地域のシンボル・ブランド化に取り組みます。

【取組のビジョン】

幻の万葉の花・絶滅危惧種の紫草をエコプラザ西東京において協働で栽培し、紫根染め講座の開催などを通じ、都市と自然の環境共生・生物多様性の維持を目指す。

【取組概要】

「重点プロジェクト⑤まちなかの自然に学ぶ」において取り上げているムラサキソウについて、市民団体との協働による栽培と活用を通じ、ムラサキソウの普及啓発を行っていく。

【実施内容】

- ・エコプラザ西東京の敷地において、ムラサキソウの栽培を行う。
- ・市民団体との協働事業として、栽培、活用に取り組む。

【現在までの進捗】

- ・協働プロジェクトの立ち上げについて合意
- ・栽培方法や記録の取り方について調整
- ・ムラサキソウの協働栽培施設のあり方について検討し、2月以降に設置の予定
- ・市と市民団体との協定(覚書)締結後、種まき式を2月下旬に実施予定

【今後の方向性】

- ・ムラサキソウの栽培、取組について市民に周知活動を行う。
- ・紫根を用いた染め物講座等の事業展開を目指す。